



news release

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 〒004-8588 札幌市清田区清田一条一丁目2番1号
〔URL〕 <http://www.hokkaido.ccbc.co.jp/>

2023年7月26日

報道関係各位

年間約 700 トンの CO2 削減に向けて 太陽光発電によるオフサイト PPA 契約を締結

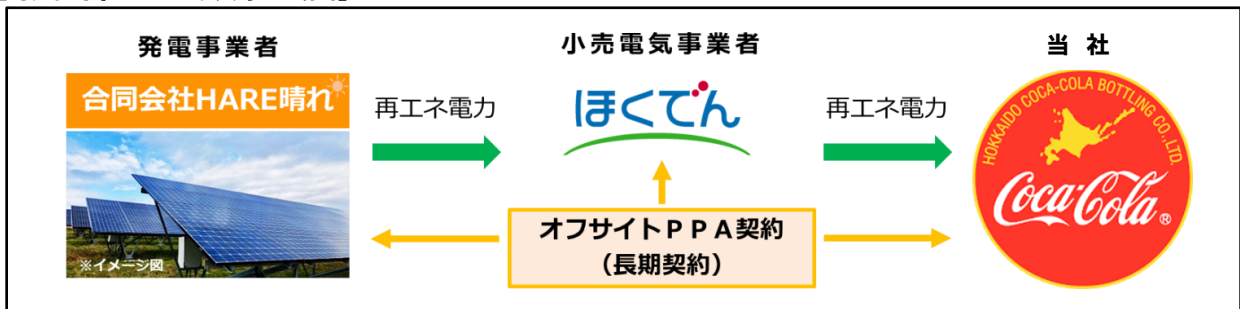
北海道コカ・コーラボトリング株式会社（本社：札幌市 代表取締役社長：佐々木康行）は、北海道電力株式会社（本社：札幌市 代表取締役社長執行役員：齋藤晋、以下「北海道電力」）、北海道電力・株式会社アーク（本社：札幌市 代表取締役：渡邊賢二）が共同で出資・運営する合同会社 HARE(はれ)晴(ば)れ（以下「HARE 晴れ」）と、太陽光発電によるオフサイト PPA^{※1}に関する契約を本日7月26日に締結しましたので、お知らせします。

本契約において当社は、北海道電力を通じて HARE 晴れの太陽光発電所（北海道千歳市・出力：約1,000kW）が発電する再生電力年間約1,300MWhを調達します。これは、オフサイト PPA の仕組みを活用して再生電力を札幌工場の電力の一部で使用するもので、当社と北海道電力で取り組む北海道初の事業です。

これにより、当社は、従来比で年間約700トンのCO2削減（札幌工場の製品約1,600万本分製造する際に排出されるCO2に相当）を実現し、当社が掲げる「2030年までにスコープ1と2^{※2}（工場やオフィスに起因する排出量）で温室効果ガス排出量の50%削減（2015年比）」の目標達成に向けて大きく前進するものと考えています。

3社は、本取り組みを通じて、長期にわたり共同で地域の脱炭素化に取り組み、北海道が推進する「ゼロカーボン北海道」の実現に貢献してまいります。

【オフサイト PPA のスキーム図】



※1 発電事業者が電力需要場所の敷地外に再生可能エネルギー発電設備の設置を行い、小売電気事業者が電力系統を経由して再生可能エネルギー発電設備で発電した電力を特定のお客さまにお届けする電力契約

※2 スコープ1：事業者自らによる温室効果ガスの直接排出（燃料の燃焼、自家発電、工業プロセスからの排出）

スコープ2：他社から供給された電気、熱・蒸気の使用に伴う間接排出（例えば電力会社からの買電など）

当社は、「北の大地とともに」をスローガンに、どさんこ企業として、北海道の魅力をもたらし高める活動、地域課題解決への協力、次世代を担う子どもたちに将来の地球の姿を考える場の提供、安全で安心な地域づくりを応援する取り組みなど、事業活動を通して継続的に推進してまいります。



<本件に関するお問い合わせ先>

北海道コカ・コーラボトリング株式会社 広報・サステナビリティ推進部

担当：高橋 TEL 011-888-2091